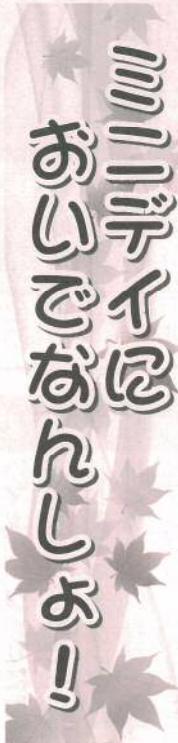
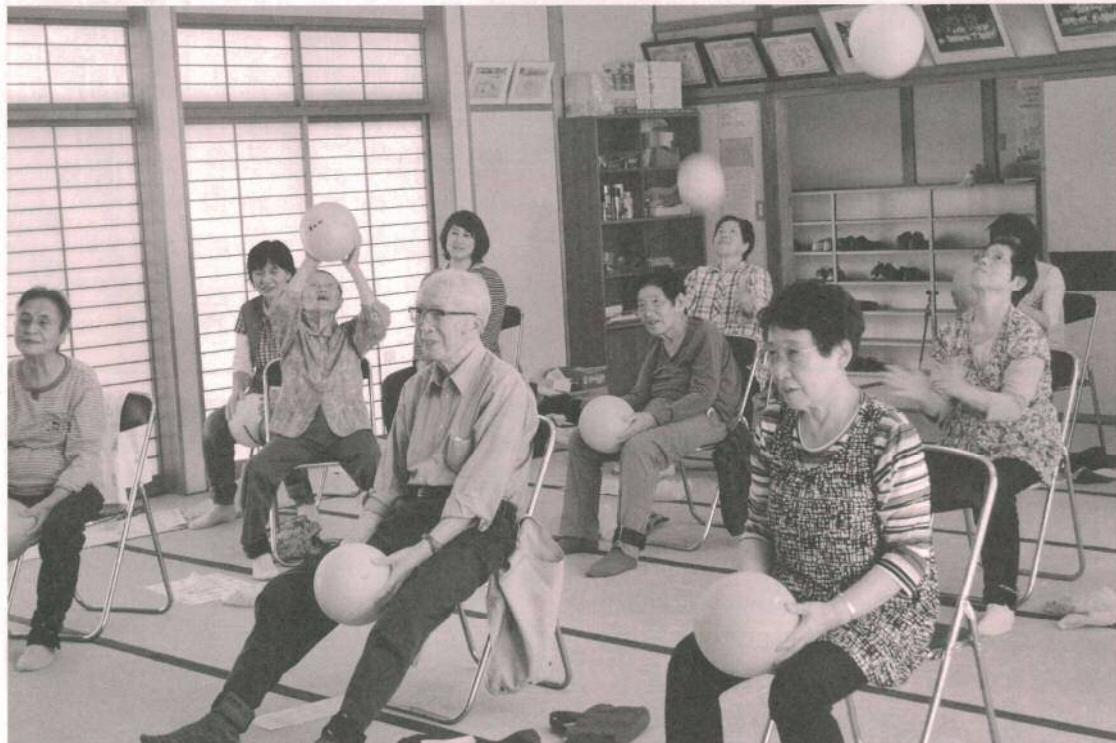


2015年
(平成27年)
10月20日

第 112 号

発行 社会福祉法人 豊丘村社会福祉協議会 〒399-3202 豊丘村大字神籠3039番地1 ☎ 0265-35-1122



平成二十四年度から始まつた地域ミニデイサービス「ミニデイ」も四年目を迎え、今年度からは役場の委託を受け社協で実施しております。(四月～九月の開催場所十一地区・参加者延べ九二五名)

今回は様々な『ミニデイ』へのご質問にお答えします。

A Q ミニデイってなに?

概ね六十五才以上の方を対象に、近くの会所で皆さんと楽しく和気あいあいと介護予防に取り組んでいただきま

A Q いつやつとるの?

開催回数は月に一回、二時間程、午前、午後は地区の要望により実施しており、まだ農業等に従事される方もおられますので、農繁期はお休みにするなど、地区の実情に合わせて実施しています。

A Q 内容は、①栄養②口腔機能③運動能力④認知能力と、四つの柱に基づいたメニュー

で、講師は、村の保健師・栄養士、村内歯科医、健康運動指導士、柔道整復師、インストラクター、ピアノ講師、介護施設職員、社協職員等、様々な方にご協力をいただいており

ます。要望があれば、それに沿った内容にすることも可能です。「そば打ち」「すあま作り」は、地区から出た要望で計画をしました。

A Q 参加費やお茶菓子代は?

参加費等は基本的には不要です。参加者の希望でお茶菓子を用意する場合は、経費の一部が補助されます。

参加者からは、「近所の人と、ここで行き会えて話ができるに」「なんだか体が軽くなつた」「こんなに笑つたのは久しぶり!」との声が寄せられています。楽しく介護予防に取り組んでいただき、いつもでも地域の方とつながりを持ち、その人らしく生活を送つてもらえるお手伝いができたら嬉しく思います。

まずは、社協にお問い合わせください。(担当 宮下)

福祉まつり開催のお知らせ

日時：11月15日（日）9:30～14:30

場所：ほえみ（役場南）

内容：たいけんコーナー

みんなのひろば

介護支援コーナー

おしるこ（無料）

（詳しくは6面をご覧ください）

理事・評議員視察研修

神城断層地震白馬村訪問

養成研修委員長 王生美佐子

「災害は忘れた頃にやつてくる」これは昔の事。近年は、ゲリラ豪雨と土石流、地震、強い風と雨台風など、今まで経験したことのない災害が、日本各地で起きています。今

月二十七日参加者二十四名)の視察研修は、昨年十一月二十二日白馬村で発生した「神城断層地震」の被害の状況と災害時の対応、地域の支え合いと現在の心のケア対策などを、白馬村社協にお伺いして

山岸事務局長さんからお聞きいたしました。白馬村では、平成十八年より、「災害時住民支え合いマップ」をつくり、平成二十二年からは、毎年見直しをしているのです。地震はそうした中での発生であつたため、マップ活用と、隣近所の助け合いにより、家屋の全壊・半壊が五十世



月(二年間)構成員 ○委員長○副委員長
啓発推進委員会
○武田 豪○原 のり子
松下 亨・唐澤 克己
ボランティア拡大推進委員会
○王生万里子
片桐 宮子・今村 周子
養成研修事業推進委員会
○王生美佐子○唐澤 武彦
菅沼 忠・吉川 信子
合計 一、七八七、〇〇〇円
一般会員費 二三三、〇〇〇円
法人会員費 四〇一、〇〇〇円

日頃、豊丘村社会福祉協議会に何かとご協力いただき感謝申しあげます。今年の六月・七月にお願いしました社協会費の納入額を報告いたします。
皆様からご協力頂いた会費は、福祉事業のために利用させていただきます。
ありがとうございました。

福祉のまちづくり
事業活動推進委員会

この委員会は、福祉に関する基礎作り又認識を深め、相互扶助の精神を培い、当社協事業を

推進するために設けられた組織で、理事・評議員で構成しています。(任期 平成二十七年五

期 間 平成27年10月1日~12月31日
募金方法 豊丘村では、11月または12月の納税日に合わせて隣組長様に収納をお願い致します。

高齢者・障がい者事業対策委員会
○神谷 敏彦○毛辯 博子
元島 史人・片桐 秀人
北澤 文子

平成二十七年度
豊丘村社会福祉協議会
会費納入のお礼

赤い羽根共同募金のお願い

赤い羽根共同募金は「じぶんの町を良くするしくみ。」です。地域福祉の推進を目的としてできた歴史の長い募金活動です。目標額を定めていますが、あくまで任意の募金ですので、趣旨をご理解いただき、募金にご協力いただけたら幸いです。地域で集めた募金は、集めた地域で使われています。また、大規模災害が発生した時に備えて、募金額の一部を災害等準備金として積み立てています。じぶんの町にも、もしもの時にも、赤い羽根共同募金は役立っています。

皆様の助け合いの心を赤い羽根共同募金にお寄せください。

備えあれば憂いなし
何時やつてくるかわからぬ災害、準備が急がれるところです。「備えあれば憂いなし」一刻も早く災害時の「住民支え合いマップ」づくりに取り組む必要を感じた研修でした。帰りに長野冬季オリンピックの舞台となつた白馬ジャンプ台を見学し帰路に着きました。



デイサービス ほほえみ から

高校生訪問演奏

飯田女子高校一年
片桐真優
(豊丘村大柏)

私たち飯田女子高吹奏楽クラブは、八月二十四日に、豊丘村デイサービスセンター「ほほえみ」で訪問演奏をさせていたしました。この訪問演奏では初めての一・二年生だけのステージということ不安と緊張がありました。それでも、今まで精一杯練習してきた分、皆さんに楽しんでいただけだと

思ひ、本番に臨みました。

本番が始まるとき

おじいさん・おばあさんが笑顔で私達を迎えてくださり、私達の中にあつた緊張と不安は少しずつ和らいでいきました。

演奏に合わせて唄つたり、手拍子をいただき、演奏している

私達まで楽しい気持ちになりました。それと同時に、もつともういたい!という



十月五日ほほえみへ県美容業生活衛生同業組合青年部飯伊支部九名の方が、福祉施設への美容ボランティアとして訪問されました。男性の利用者には「ブロー・まゆ毛カット・頭や肩マッサージ」女性には「メイク・ブロー」などを施し、利用者さんは『とても嬉しい』『化粧みてみて』と職員に喜びの声をかけていました。

福祉体験学習

今年も林里の介護予防はつらつディサービスへ、豊丘中学校二年生二十一名の皆さんのが福祉交流体験

学習に来てくださいました。

利用者の皆さんがあ

到着するまで会場の用意や厨房の手伝い草取りなど、全員で準備していただきま

はつらつディサービスより

この訪問演奏では、私達自身本当に楽しんで演奏することができます。こうした機会をいただることに感謝します。ありがとうございます。



中学生との交流



美容ボランティア



警察職員とボランティアによる寸劇

長野県内でも最も高で一件の被害額が六千万円を超えていた。講習会では、騙す人・騙される人の設定で数々の詐欺手段の寸劇を、分かりやすく演じていただきました。高齢者クラブではこうした機会を増やして、被害を防いでいきたいとのことです。

(事務局)

豊丘村高齢者クラブ連合会(片桐秀人会長・会員六九人)は八月二十一日

「ゆめあるて」にて特殊詐欺撲滅の講習会を参加者八十二人の参加で

月二十一日

開催しました。この講習会は、被害の多くが高齢者であるこ

とから、少しでも最近の状況を理解して、被害を未然に防ぐことを目的として急ぎよ開催しました。

講習会では、村関係者の協力と、豊丘駐在所の深水巡査をはじめ、飯田警察署の方や、ボランティアの方に参加いた

だき、詐欺の件数や被害の額、

ライバル線沿いでは霧ヶ峰

に濡れた草原と霧の中

で見え隠れする、この

日ならではの景色を堪能しました。最後の目的

地諏訪市内の総合福祉センターヘ。三階建ての

センター内には諏訪市社協を

はじめ、障がい者デイサービス、自立支援センター、児童

センター、ボランティアセン

ターなど、障がい者から子ど

も、高齢者の交流の場として

利用されており、福祉を支え

る基幹施設だと感じました。ボ

ランティアセンターでは二名

の職員から説明を受けました

が、あげます・くださいコー

ナー、福祉機器の貸出コー

ナー、活発なグループ活動が

目を引きました。

台風十一号が夜間に去り、出発は順調でしたが中央道松川(伊那IC)までが事故で通行止めとのことで、途中一般道を利用しての一時間オーバーの移動となりました。女性たちは持ち前のおしゃべりと、おやつ・漬物などを食べながらの談笑で時間も気にならず、最初の目的地茅野市の尖石繩

この研修で会員同士の親睦も深まり、次の活動につながる楽しい研修となりました。来年多くの参加者を期待しております。



選手・応援の皆さん

(ソフトボール投)
三位 筒井 宏司
(ソフトボール投)
一位 片桐 良一
二位 吉川 要一



ボランティア視察(諏訪市)

文考古館に着きました。

国宝二体「縄文のビーナス・仮面の女神」(出

張展示から帰ってきたば

かり)と面会して、白

樺湖から車山高原へと向

かいました。ビーナス

ライン沿いでは霧ヶ峰

の花(ツコウキスゲ)が、雨

に濡れた草原と霧の中

で見え隠れする、この

日ならではの景色を堪能しました。最後の目的

地諏訪市内の総合福祉センターヘ。三階建ての

センター内には諏訪市社協を

はじめ、障がい者デイサービ

ス、自立支援センター、児童

センター、ボランティアセン

ターなど、障がい者から子ど

も、高齢者の交流の場として

利用されており、福祉を支え

る基幹施設だと感じました。ボ

ランティアセンターでは二名

の職員から説明を受けました

が、あげます・くださいコー

ナー、福祉機器の貸出コー

ナー、活発なグループ活動が

目を引きました。

県身体障がい者
スポーツ大会

九月十三日第十五回長野県

身体障がい者スポーツ大会が

松本平広域公園で開催され、

豊丘から選手四名が参加しま

した。

今年は秋晴れの良い天氣で、競技できました。開会式では全

国大会派遣選手四十八名の紹介がありました。卓球で出場し

た山田さんは、決勝戦はフリー

がフルセットまで続き僅差で

の優勝。豊丘からの他競技参加者、応援団全員が一丸で応援しての結果で、皆さん白熱した試合に力が入っていました。

結果(身障協分)
(卓球) 一位 山田 修司
(ソフトボール投)

三位 片桐 良一
二位 吉川 要一

(ソフトボール投)
三位 筒井 宏司
(ソフトボール投)
一位 片桐 良一
二位 吉川 要一

ボランティアセンターだより

No.15

豊丘村ボランティアセンター

豊丘村神籠3033-1

開館時間：平日午前9時～午後5時

休館：土・日・祭日

TEL/FAX 35-3327

E-mail : vcenter-toyooka@mis.janis.or.jp

松川町の災害ボランティアセンター立ち上げ訓練に参加してきました

9／6(日)に松川町社協主催で行われた松川町災害ボランティアセンター立ち上げ訓練に参加（豊丘から9名）してきました。いつ何が起こってもおかしくない世の中。茨城県の水害も記憶に新しいところです。思わぬ災害に見舞われた時、豊丘村では災害ボランティアを受け入れる準備が整っているのでしょうか？

ニュースなどで情報を得たボランティアさん達が全国から応援に駆け付けてくれた時、社協が窓口にならなければなりません。豊丘村もその準備をしていく必要があります。

「備えあれば憂いなし」松川町の訓練を参考にしながら、住民の皆さんのご理解とご協力をいただきながら準備を進めていきたいと思います。



災害ボランティアさんへのオリエンテーション

介護予防サポーター養成講座が始まりました



介護予防運動に真剣に取り組む受講生

平成27年度介護予防サポーター養成講座は49名の受講生を迎え8月6日からスタートしました。11月までに7回にわたり開催します。

介護予防サポーターとして必要となる講座を受講いただき、村の介護予防教室のお手伝いや高齢者等の安否確認（声掛けや見守り）など、自分自身が楽しく、自分のできる範囲で活動していただきます。自分の為に学びたい方、ボランティアに興味をお持ちの方などなど…多くの方が楽しく学んでおられます。

集めています

ボランティアセンターではいろいろな物を集めています。古切手・テレフォンカード・ベルマーク・書き損じハガキ・ペットボトルのキャップなど。◎学校や障がい者の施設に届けます。



ボラセンでは、カレンダー『暦』の「あげます・ください」を行います！

「私のところにはカレンダーが届かないで、どこかでもらえないものかねえ…。」一人暮らしの方からこんな声を耳にしました。年末になるとあちこちから配られるカレンダー。皆様のお宅や職場に余っているカレンダーがありましたら、ぜひ、「カレンダーあげます・ください」にご協力ください。

12月に入りましたら、村の有線放送などで呼びかけを行います。ご協力をお願い致します。



10

ボランティアセンターをご活用ください

日 時：平日 9時～17時

場 所：多目的スペース（30名収容可）

目 的：会合、レク、体操、講演会、趣味の会

お茶会、ビデオ鑑賞、サロンなどに使用等につきましてはボランティアセンターの原までお尋ねください。また、ボランティアに関心のある方はお気軽にお立ち寄りください。お待ちしております。

平成27年度 とよおかまつり共催

福祉まつり

「たいけんコーナー」

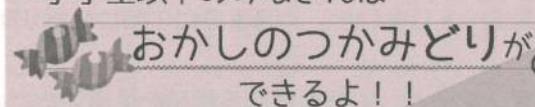
くるま
◆車いすたいけん

こうれいしゃぎじ

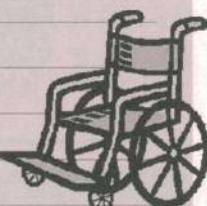
◆高齢者疑似たいけん

◆ほほえみゲームたいけん

小学生以下のみなさんは



おかしのつかみどりができるよ!!



とよおかまつり2日目

11月15日(日)

9:30 ~ 14:30

デイサービスセンター

ほほえみ



「みんなのひろば」

ありがみで

かわいいはこを作りましょう!



無料!
限定100食!!

ぜひ食べに来て
くださいね!

「介護者支援」

介護用品あげます!

おむつなどに限りがありますのでお早めに!

介護用品ください!

不要な介護用品を寄付してください。

介護用品展示販売

ベストや靴下など季節のお洋服もありますよ。

介護なんでも相談

ケアマネージャーが介護の相談に応じます。

豊丘村社会福祉協議会 電話35-1122



社協報「ほほえみ」は、共同募金の配分金で発行されています。